

キャラクター紹介



「タマちゃん」

多摩ニュータウン環境組合広報担当特別スタッフ

タマちゃんの名前は多摩ニュータウン環境組合の二文字「タマ」が由来です。

現在、多摩ニュータウン環境組合の広報担当特別スタッフとして活動しています。エコにごセンター広報担当特別スタッフの「ねんちゃん」とはとても仲良し。時々リサイクルの方法なんかも教えてもらっています。

毎日の生活の中で清掃工場がどのような役割をしているのかをたくさんの人にお知らせするのが大好きです。

誕生日：4月28日

出身：多摩市唐木田

趣味：子どもと遊ぶこと・おいしいものを食べること

性格：誰にでも優しい

特技：不用品を使った工作

好きな色：赤・緑・オレンジ色



「ねんちゃん」

エコにごセンター広報担当特別スタッフ

食器リサイクル専属広報スタッフとして活動していましたが、タマちゃんが環境組合全体の広報を担当することになったこと、食器リサイクルのことを多くの人たちに理解してもらえるようになってきたことから、エコにごセンターの広報すべてを担当することになりました。

ねんちゃんの「ねん」は「ねんど」の「ねん」です。下手だけど陶芸が大好きです。

誕生日：8月30日

出身：東京都多摩地域(具体的地名は秘密)

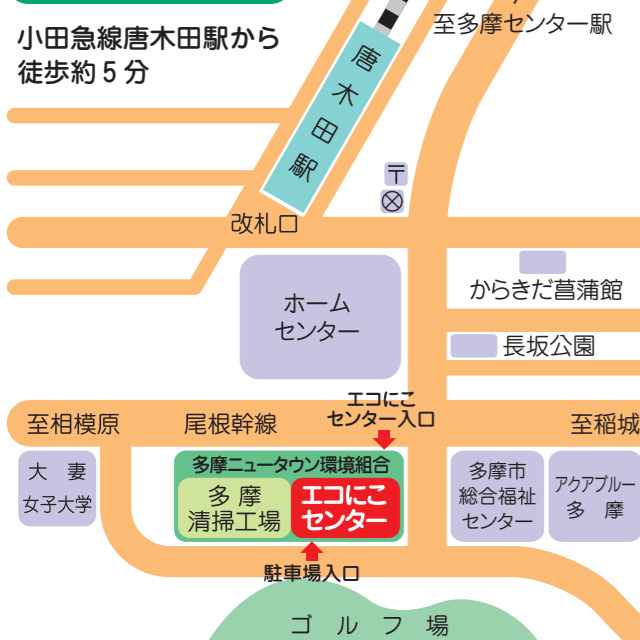
趣味：料理、特にジャガイモ料理が好き。ただし好きと上手は別問題

性格：興味を持ったこと、関心のあることにはまっしぐら…の性格

自慢：ちゃわん型の髪留めがお気に入り、色違いのものをたくさん持っていること

交通案内図

小田急線唐木田駅から
徒歩約5分



施設概要

- 開館：2002年4月28日
- 建築構造：鉄筋コンクリート造
 - 1階▶事務室・エントランスホール・環境情報コーナー
再利用品販売コーナー・作業室
 - 2階▶多目的室・展示コーナー
- 建築面積：約1230㎡ 延床面積：約1980㎡
- 運営：特定非営利活動法人 東京・多摩リサイクル市民連邦に業務委託

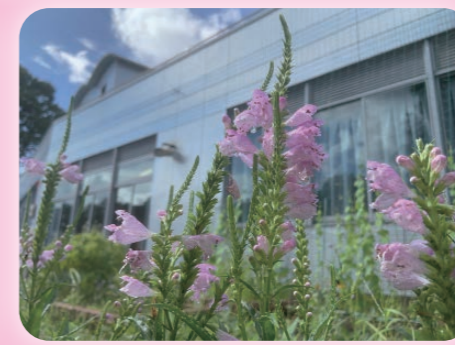
エコにごセンター (多摩ニュータウン環境組合 リサイクルセンター)

- 〒206-0035 東京都多摩市唐木田2-1-1
- 電話：042-374-6210 ●FAX：042-374-6214
- E-mail：recycle@tama-seisokojo.or.jp
- Home Page：https://www.tama-seisokojo.or.jp
- 開館時間：午前10時～午後5時(休館：月曜日、年末年始)

エコにごセンターは
多摩ニュータウン環境組合リサイクル
センターのニックネームです。

エコにごセンター

多摩ニュータウン環境組合
リサイクルセンター



エコにごセンターの植物



粗大ごみの活用

多摩清掃工場に粗大ごみとして運ばれてきた家具類の中で使用可能なものを清掃し、展示販売しています。また、取っ手などの部品の販売やタンスなどの端材を利用した木工教室なども実施しています。



エコにこセンター

多摩ニュータウン環境組合 リサイクルセンター

エコにこセンターは、私たちのまちの「3Rコミュニティセンター」

運営コンセプトは「地域」「わざ」「次世代」

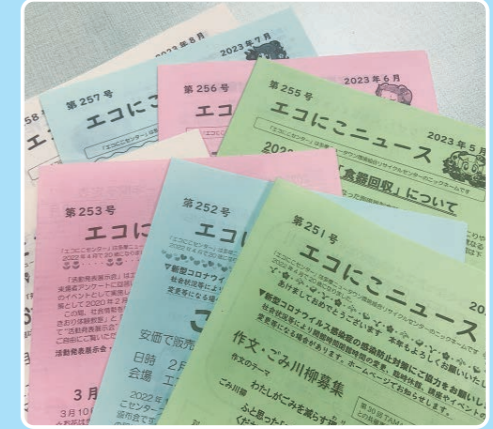
ごみの少ない暮らしを学んだり、情報を得ることができる施設です。

◀2022年4月に開設20周年を迎え、記念として正面広場に時計を設置しました。



情報の発信

2階フロアは3Rや食器リサイクルに関連した常設の展示場になっています。また月刊で「エコにこニュース」を発行し、講座やイベントなどのお知らせを掲載しています。1階には不用品交換ボード「YOU-YOUボード」を設置しています。



講座

不用になった布、紙、容器などを活用して作品をつくる3R講座や季節にあわせて行う講座などを企画運営しています。おとな対象、子ども対象、親子対象など受講者の特徴にあわせた内容の講座も行っています。



食器リサイクル

家庭で不用になった陶磁器製食器を回収し、リサイクルするための事業に取り組んでいます。回収した食器の破片を使った作品づくりやRe陶土を使った陶芸体験教室のほか正面広場の随所にRe陶土製の手作りタイルがあります。



イベント連携事業

地域の団体と連携し、ボランティア体験や着なくなった子ども服を集め必要とする人に使ってもらう活動などを行っています。また、市民が自ら家庭の不用品などのお店を開く「エコにこマーケット」はほぼ毎月館内で開催しています。

